

そよ風

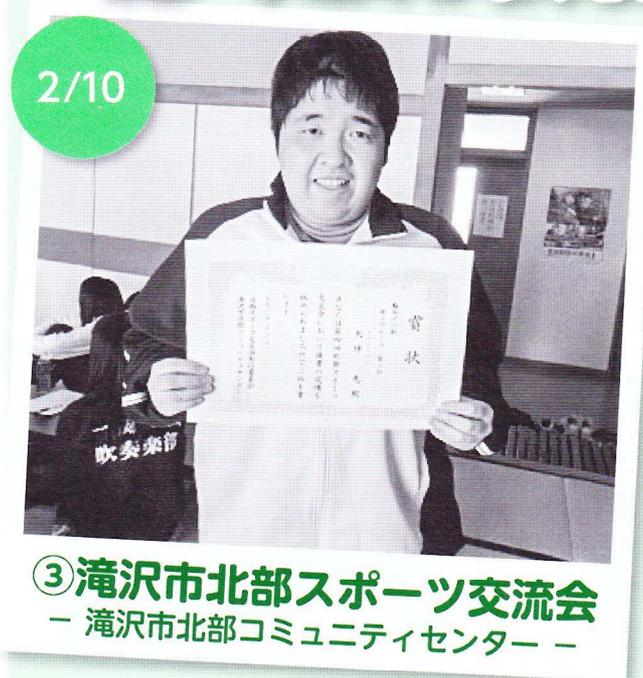
第 30 号

社会福祉法人やまゆり会
障がい福祉サービス事業所
指定特定相談支援事業所
みのりホーム

〒020-0611
岩手県滝沢市巢子148-28
TEL 019-694-3003
FAX 019-688-1177
minor-home@tiara.ocn.ne.jp



たくさん表彰されました!!



年末反省会



12月11日（金）いこいの村岩手にて年末反省会を行いました。午前は事業ごとに今年を振り返っての発表をしました。なんとといっても、今年は大阪研修旅行があり、各事業ごとにその様子を振り返りながら、感想やスライドショーを用いて発表しました。

その後はカラオケと入浴に分かれ、各々が自由時間を満喫していました。

午後は懇親会を開催し、皆で膳を囲んだ後、お待ちかねの出し物を事業ごとに披露しました。出し物は、話題のポッキーダンスをはじめ、ダンス、寸劇とどれも趣向を凝らした出し物で、前日まで練習してきた成果を存分に発揮し、大いに盛り上がりました。

続いて、自治会役員が選んだ景品をかけて、ジェスチャーゲームをしました。ゲームに勝ち、プレゼントを手にした利用者の笑顔が見られました。また、大阪研修旅行の写真集の贈呈も行い、大盛況のうちに三本締めで今年の年末反省会は幕を閉じました。



第4回北部スポーツ交流会

2月10日(水)みのりホームに隣接する滝沢市北部コミュニティセンターにて、滝沢市内の障がいを持っている方々を対象に、スポーツの楽しさを味わい運動不足の解消と、親睦を図ることを目的として、北部スポーツ交流会が開催され、市内の中学生や施設利用者総勢約70名の皆さんが参加しました。みのりホームでは、生活介護6名、就労継続支援B型9名、計15名の利用者が参加し、生活介護の利用者は輪投げ、就労継続支援B型の利用者は3人1チームとなって卓球に参加しました。楽しんで参加しつつも、上位をめざして日々の練習を頑張ってきたことから、輪投げでは2名、卓球では1チームが入賞を果たすことができました。

競技の後は長縄飛びを行い、ほかの事業所の皆さんと一緒に何回跳べるか挑戦しました。回数こそ伸びませんでしたが、普段、他事業所の利用者との交流をすることがないので、いい機会がもてたのではないかと思います。

最後に、昼食を食べながらの表彰式。運動をした後のカレーライスには格別な味の様子でみんなあっという間に平らげていました。表彰では、入賞した2名と1チーム、嬉しさがにじみ出るくらいの表情で表彰状を受けとっていました。

今回でこの交流会も4回を迎え、利用者にとって恒例の行事として定着しつつあります。来年に向けて、またさらに練習を重ね、たくさん入賞できればと意気込んでいます。



収穫祭を楽しみました

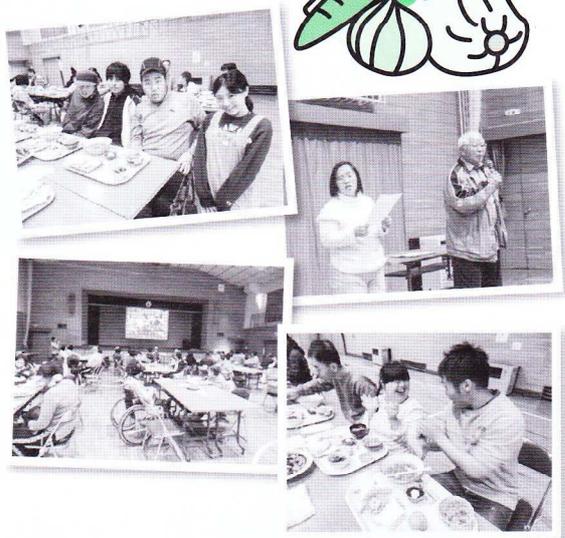


11月6日(金)に滝沢市北部コミュニティセンターにて、みのりホームの収穫祭を行いました。今年で3回目となる収穫祭ですが、今回も、やまゆり会の理事長をはじめ理事2名が出席し、畑の貸主である横沢夫妻、農業指導をいただいている瀬川さんや地域の老人クラブの会長さん、みのりホーム保護者会役員の方々をお招きして開催しました。

みのりの畑で収穫したサツマイモ、芋の子、白菜、枝豆、ハックルベリーなどを使ったメニューを皆で美味しくいただき、会の後半には農作業の様子をプロジェクターで映し出し、収穫した時の喜びを振り返りながら、その気持ちを参加者全員で分かち合いました。

食後には、みのりのケーキとコーヒーが提供され、自分で選んだケーキを食べながら楽しい雰囲気ですべてを終えることができました。

来年も、支えていただいている方々と共に収穫祭を開催できればと思います。



さわやか交流水泳記録会に参加しました

10月25日(日)、ふれあいランド岩手にて「第19回さわやか交流水泳記録会」が行われ、参加してきました。普段から継続的に取り組んでいるプール活動の発表の場として臨んだ記録会では、各々が練習の成果を発揮し、堂々と泳ぐことができました。記録会を通して、自分の苦手なポイントを再確認する良い機会にもなりましたし、今後のプール活動に向けても「上手に速く泳ぎたい!」と、それぞれ目標を立てていました。



第19回スポーツ交流会に参加しました!



10月31日(土)、紫波総合体育館にて、岩手県知的障害者福祉協会・岩手県知的障害児・者生活サポート協会主催のスポーツ大会に、みのりホームから予選を勝ち抜いた代表6名が2チームに分かれ、卓球の部に参加してきました。

昨年度の大会はみのりホームAチームが優勝しており、連覇を目標に練習してきました。日々の練習では、まずどのチームよりも元気に試合前後の挨拶を行うことを目標とし、本番を意識し、「相手の苦手なコースを狙う」や「負けそうな時でも諦めずに最後まで落ち着いて試合する」など、一人ひとりがテーマをもって取り組みました。

大会本番では、選手一人ひとりが、掲げたテーマを意識しながら一試合一試合を丁寧に戦っていたのが印象的でした。どちらのチームも準決勝で敗れ、3位決定戦はみのりVSみのりとなり、普段の練習風景と変わらず楽しそうに戦っていました。結果、みのりAチームは3位。みのりBチームは4位でした。

記録より記憶といった大会となり、練習の成果を存分に感じることでできた大会となりました。



自治会ではこんなことをやっています！

みのりホームでは利用者の自治会があり、その役員として会長、副会長、書記の5名が選挙で選ばれ、利用者の代表として日々頑張っている活動しています。

毎月11日にはイオン盛岡に出向き、黄色いレシートキャンペーンの呼びかけをおこなったり、行事の活動を話し合ったり、誕生会の司会を



収穫祭



務めたりといろいろな活動しています。今年、ほかの事業所の利用者と交流してみたいとのことで、盛岡市にあるヒソプ工場の自治会の方と交流会の開催に向けて準備を進めているところです。

また、リサイクル品等の寄附の受取りも利用者を代表して行っており、3月3日(木)には一本木小学校ボランティア委員会様からウエスの材料となる古布の寄贈、3月7日

(月)には、イオンスーパーセンター盛岡沢民店様より、ボランティア給付金として3万円頂戴しております。古布は早速ウエスの材料として、給付金は利用者の健康増進を図るためヨガマットとストレッチポールを購入し活用させていただいています。厚く感謝申し上げます。



ふるさと納税の返礼品で大忙し！

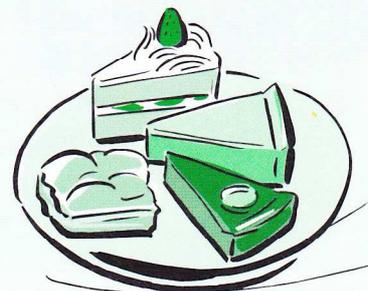
みのりホームでは昨年の7月に、滝沢市のふるさと納税事業に参加し、自社製品のケーキ3種類を返礼品として登録しました。

「ふるさと納税」とは、納税者が自ら選んだ都道府県の市区町村に寄附をすることで、寄附額のうち2,000円を越える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除（一定の上限はあります。）される制度です。

当初、幾分の収入増に繋がればと考えていましたが、蓋を開けてみると8月から11月こそ月に4、5件の注文でしたが、12月には30件を超える注文がきて大慌てでした。この時期は、クリスマスの企画に力を入れていたので、菓子製造はかつてない忙しさの中、毎日奮闘しなんとか注文に応えてきました。

新聞やニュース等で、ふるさと納税への関心が高まっているとの情報は得ていたものの、まさかここまでとは思いませんでした。

苦しい思いをしたものの、ケーキを召し上がった県外の納税者から、再度注文を受けることもあり、製造に携わる利用者と職員一同、喜びも増えました。



連載 vol.6

♪わたしのテーマSONG♪

今回はこの3人が、パワーアップできる一番好きな歌を紹介してくれます！

千葉 峻史 (生活介護)

♪激走戦隊カーレンジャーのオープニング
サビの部分の盛り上がりがかっこイイ

小野 俊司 (就労継続支援B型)

♪ずんどこ節
氷川きよしの歌唱力が抜群で曲を聞いていると皆で踊りたくなってしまう。

小野寺 功 (就労継続支援B型 主任職業指導員)

♪HIPHOP全般
青春時代、早朝5時に神社の頂上目指して階段を駆け上った事を思い出す名曲。

あとかぎ

今年は雪もあまり降らずに、春を迎える時期となりました。年度末で慌ただしく毎日が過ぎていきますが、少しでも余裕を持って日常を送れたらと思います。

さて、新年度が始まりますが、利用者と職員が一緒になってより一層、みのりホームを盛り上げたいと思いますので今後ともよろしくお願ひします。

(細田)